

3	負債の部	債定計の部	債入金	債入金				
(1)	引当金	退職給付引当金	引当金	引当金				
(2)	退職給付引当金	退職給付引当金	退職給付引当金	退職給付引当金	93,286,549			
(3)	退職給付引当金	退職給付引当金	退職給付引当金	退職給付引当金	87,318,553			
							682,000,000	
							180,605,102	
							483,996,077	
								1,346,601,179
4	流動負債	流動負債	流動負債	流動負債				
(1)	未払費用	未払費用	未払費用	未払費用				
(2)	未払費用	未払費用	未払費用	未払費用				
(3)	未払費用	未払費用	未払費用	未払費用				
							51,268,552	
							19,476,370	
							10,440,474	
								81,185,396
								1,427,786,575
5	資本の部	資本の部	資本の部	資本の部				
(1)	自己資本	自己資本	自己資本	自己資本				
(2)	自己資本	自己資本	自己資本	自己資本				
							2,407,386,843	
							7,189,185,348	
								9,596,572,191
6	剰余金の部	剰余金の部	剰余金の部	剰余金の部				
(1)	剰余金	剰余金	剰余金	剰余金				
(2)	剰余金	剰余金	剰余金	剰余金				
							4,943,437,021	
							1,296,088	
							40,420,123	
								4,985,153,232
							73,760,005	
							2,039,048,410	
								△ 1,965,288,405
								3,019,864,827
								12,616,437,018
								14,044,223,593

(注) 本年度の修繕準備引当金の取崩額 24,260,200円

損益計算書及び貸借対照表等決算書類の作成に当たって採用した重要な会計処理の原則及び手続きは次のとおりである。

1 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。

2 引当金の計上方法

(1)退職給与引当金
今後の退職給与所要額を勘案し、年度末に必要な額を引当する。

(2)修繕準備引当金
過去の修繕費執行額を勘案し、年度末に必要な額を引当する。

3 消費税の会計処理方法

消費税の会計処理は、決算報告書の決算額については税込方式によっており、財務諸表については、税抜方式によっている。